

男女共同参画推進連携会議「経済分野における女性の活躍促進」チーム第4回議事概要

1. 日時：平成31年4月17日（水）14：00～15：30

2. 場所：中央合同庁舎8号館1階講堂

3. 議事：（1）WEPs及び「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言賛同者

ミーティングに関する情報共有

内閣府男女共同参画局総務課 政策企画調査官 上西 優子

（2）関西における女性活躍の現状について～労使共同アンケートの分析結果から～  
公益社団法人関西経済連合会労働政策部 担当部長 梅村 その子 氏

（3）グループディスカッション「今後の経済分野における女性の活躍促進について  
／連携会議チーム会議員としてどのように取り組むか」

4. 出席者：

（有識者議員）

明石議員、飯田議員、和泉議員、犬塚議員、大崎議員、上林議員、松永議員

（団体推薦議員）

矢野議員、篠塚議員、降旗議員、潮議員、木下議員、富澤議員、毛利議員、高松議員、藤沢議員、梶原議員、名取議員、清塚議員

（発表者）

公益社団法人関西経済連合会 梅村その子氏

（事務局）

池永内閣府男女共同参画局長、渡邊内閣府大臣官房審議官、栗田内閣府男女共同参画局総務課長、吉田内閣府男女共同参画局総務課企画官、上西内閣府男女共同参画局政策企画調査官

## 5. 議事概要

○議事1について、内閣府男女共同参画局上西調査官より、WE P s のパンフレットの完成及び輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会行動宣言賛同者ミーティングについて情報共有がなされた。

○議事2について、公益社団法人関西経済連合会梅村氏より、関西における女性活躍の現状について発表があった後、質疑応答が行われた。主なやりとりは以下のとおり。

- ・アンケート結果によれば、6歳未満の子供がいる女性は、いない女性に比べて昇進意欲が1.2倍とあるが、女性本人の年齢などにより傾向はあるのか。子供の年齢が低い場合は昇進意欲にも影響があるかと思っていたので興味深い。

⇒この結果はこちらにとっても意外であった。分析しきれていないため、今後、年代などの項目にも着目して深掘りしたい。実体験としても、子供がいることで昇進をあきらめる人は少ない印象。

- ・調査の概要によれば出産後就業継続している女性を対象とする調査であるとのことだが、集計結果に子供のいない女性のデータがあるのはなぜか。

⇒前は仕事と子育ての両立支援のための調査であり、対象は子供を持つ働く女性に限定していた。今回はキャリア形成を目的とする調査で独身女性も含んでいる。

○議事2を踏まえてグループディスカッションを行い、「女性はリーダーシップを取ることに消極的であると言われるのは、リーダーシップを取った経験が少ないから。仕事以外の場や、若いうちから経験を積んでいけば、躊躇は少なくなるだろう」「地方と東京では女性の鍛えられ方が違うので、企業では、地方の事業所の女性が東京の事業所で仕事をする、企業内インターンシップを行っている」「人材不足の現在は人材が流動的になっており、会社としては長期の育成プランを立てるのが難しくなっている」などの意見があった。

○最後に、池永内閣府男女共同参画局長より、挨拶があった。

以 上